外国債券見通し

情報提供資料
2024年6月17日

マーケットの動き（2024年6月10日～6月14日）

先週の米国国債市場は、前週末比で金利は低下しました（債券価格は上昇）。
週初は前週末の流れを受け継ぎ、米国金利は上昇しました。その後、米国10年国債入札で債券需要の引き締まりが意識されたことや、12日発表の米国CPI（消費者物価指数）が市場予想を下回ったことなどを受け、金利は低下しました。
欧州国債市場は、前週末比で金利は低下しました（債券価格は上昇）。

投資環境見通し（2024年6月）

長期金利は、米国では高止まり、欧州（ドイツ）では緩やかに低下

米国：労働需給の軟化が長期金利の低下要因とみられますが、インフレ再燃に対する懸念も根強く、長期金利はレンジ内での動きで高止まりするとみています。

欧州：ECB（欧州中央銀行）が6月に利下げを行うとの見方とともに、その後の追加利下げに対する関心が高まる中、ドイツ長期金利は緩やかに低下するとみています。

	6月14日	変動幅（騰落率）			
		前週比	1ヵ月前比	6ヵ月前比	1年前比
10年国債利回り（米国、%）（変動幅）	4.21	▲0.22	▲0.24	0.29	0.41
FTSE世界国債インデックス除く日本、円ベース(騰落率)	610.65	0.93%	1.32%	10.05%	15.62%

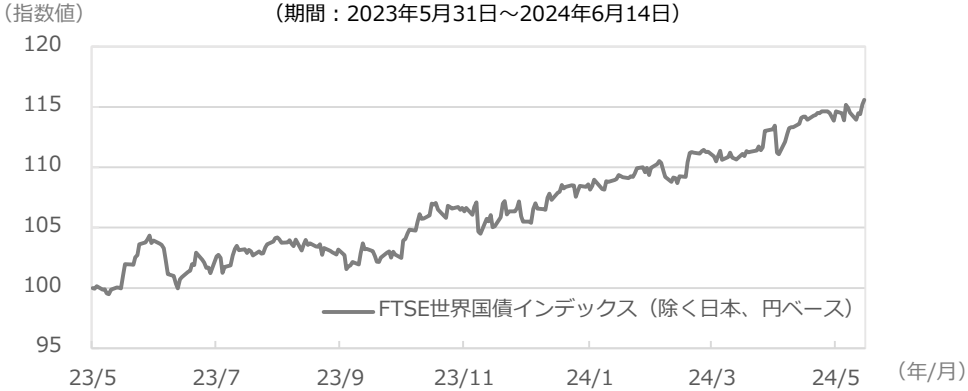
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日）までとします。
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202406_outlook.pdf

主要国国債利回りの推移

（期間：2023年5月31日～2024年6月14日）

FTSE世界国債インデックスの推移

（期間：2023年5月31日～2024年6月14日）



※2023年5月31日の値を100として指数化
※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようにお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。https://www.myam.co.jp/market/report

明治安田アセットマネジメント

明治安田アセットマネジメント株式会社　金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第405号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会